

## 動物実験状況報告書

報告日 (西暦) 年 月 日

徳島大学長 殿

\*受付番号

動物実験責任者氏名		内線	所属部局： 分野：
承 認	報告する動物実験計画書の番号・責任者・所属・分野・職名・期間・実験題目及び報告日等記入		
実 験			

本年度に動物実験を実施したか  はい  いいえ (はいをチェックした場合のみ以下を記入)

本年度に報告する動物実験計画書に基づく実験を実施的回答：「はい」の場合のみ下へ進む。

## 動物実験の実施状況の検証

3Rに則って適正に行われたか	利用した動物種は適正であったか。また動物を適正に用いたか。	
	当該動物実験を実施した際に3Rに則って適正に行われたかを検証する。該当する項目にチェックを入れ、不適の場合はその理由を記入	
動物の苦痛軽減安楽死	動物数の削減	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→
		動物の苦痛軽減、排除および安楽死を適正に行ったか。 <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→
施設等の利用	飼養保管施設・飼育室及び実験室を適正に利用したか。	
	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適→	〈「不適」を選択した場合、詳細記入〉
事故の発生	施設等の利用：動物飼養施設および動物実験室・飼育室を適正に利用したかを検証。 該当する項目にチェックを入れ、不適の場合はその理由を記入する。	
	事故の発生：当該動物実験中に事故が発生の有無を記入。 発生した場合は「有」にチェックし、具体的な内容を記入。	
	その他：その他特記事項がある場合は具体的に記入。無いの場合は「無し」と記入。	
その他		

自己点検項目

点 檢 項 目		点検結果	備 考
1	実験は計画書に記載した場所で実施したか。	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか。	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか。	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか。	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> 該当せず	
5	麻醉および鎮痛処置を実施したか。	<input type="checkbox"/> Yes/鎮痛・麻酔薬名を記入	【】
6	存命手術において後鎮痛、補液、抗生物質等の投与を行ったか。		
7	苦痛度が高い実験が実施されたか。	本年度に報告する動物実験計画書に基づく実験について、各項目で該当箇所どちらか一方にチェック 項目5、項目8、項目10に関しては、「Yes」にチェックの場合、備考に具体的な名称の記入が必須  注意！：項目2、3はげっ歯類以外です。 扱っていない場合は「該当せず」にチェック下さい	
8	計画書に記載した実験目的を達成するための方法を実施したか。		方法を記入 【】
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安樂死も含む）を実施したか。	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はあったか。	<input type="checkbox"/> Yes/傷害・疾病名を記入 【】 <input type="checkbox"/> No	

- 各項目で No をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目5, 8, 10で はい をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称等を記入すること。

\* 委員会等使用欄

学長受領欄	本報告書を受領した。				
	受 領 :	(西暦)	年	月	日
	受領番号 :			号	徳 島 大 学 長

\*印は記入しないこと。